

令和2年度のごみ処理状況

令和2年度における、二町（安平町・厚真町）の皆さんが出されたごみの排出量やリサイクルの状況、ごみ処理にかかった経費をお知らせします。

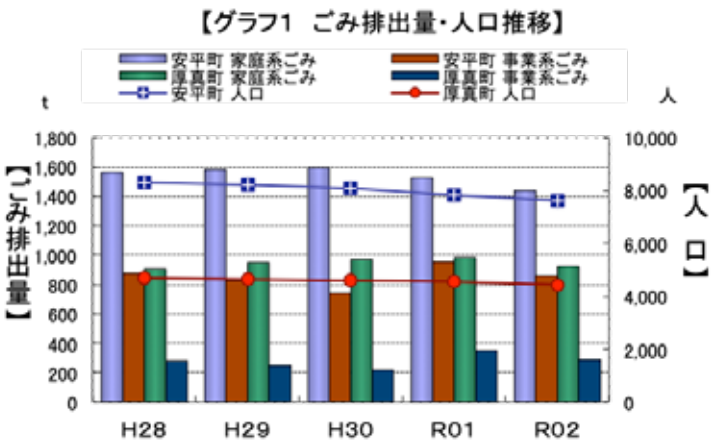
ごみの排出量

3,510 t （令和2年度総排出量 対前年度比 307 t 減少）

安平町・厚真町における過去5年間の家庭系および事業系のごみ排出量と人口の推移はグラフ1のとおりです。

令和2年度は前年度に比べ、総排出量は307 t 減少しました。家庭系ごみにつきましては平成25年7月から開始しました家庭ごみ有料化以降、皆様のご協力により減少傾向にあります。

これからもごみの減量にご協力をお願いします。



	安 平 町			厚 真 町		
	家庭系ごみ	事業系ごみ	人 口	家庭系ごみ	事業系ごみ	人 口
H28	1,563 t	878 t	8,322人	906 t	285 t	4,681人
H29	1,582 t	832 t	8,218人	950 t	247 t	4,658人
H30	1,594 t	742 t	8,067人	972 t	216 t	4,624人
R01	1,527 t	954 t	7,824人	985 t	351 t	4,559人
R02	1,440 t	857 t	7,616人	922 t	291 t	4,442人

資源化の推移

排出されるごみのうち、資源化される割合をリサイクル率と定め、令和2年度のリサイクル率は22.3%で、内訳は右表のとおりです。

平成25年7月からの有料化とともに紙類・せん定枝の収集が始まり、『もやせるごみ』や『もやせないごみ』から資源回収への移行が進みました。

リサイクルすることは、限りある資源を有効に活用するとともに、経費の節減にもなりますので、引き続き資源化への取り組みにご協力をお願いします。



(単位：t・%)

	H28	H29	H30	R01	R02
鉄屑	57	53	54	60	55
紙パック	3	2	2	2	2
ペットボトル	40	40	29	34	29
びん	102	100	90	99	87
缶	72	71	51	75	54
生ごみ堆肥化	157	154	129	155	149
古紙類	604	501	275	272	146
プラスチック	182	176	170	153	165
小型電子・電気機器	11	8	8	10	13
紙類	132	128	122	110	103
剪定枝	11	13	10	10	12
リサイクル率 (%)	32.4	30.3	24.7	24.0	22.3

ごみの処理経費

令和2年度のごみ処理経費の総額は、234,426千円で内訳はグラフ2のとおりです。

ごみの収集運搬経費、ごみの焼却・埋め立て・資源化などを行うごみ処理経費、組合の処理場の維持管理経費及び人件費等が直接ごみ処理に要した経費で、ごみ1 tあたり約67千円、住民一人あたりで計算すると、約19千円となります。

